



カケハシ・プロジェクト（招へいプログラム） （アメリカ、ブラックコーカスグループ招へい）の記録

1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」として、米国より大学生および社会人 18 名が、2017 年 3 月 16 日～23 日の 7 泊 8 日の日程で来日し、日本の政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策等などの対日理解促進を目的としたプログラムに参加しました。省庁講義、歴史的建造物視察、伝統文化体験等を通じて幅広く日本を理解する機会を持ち、各々の関心事項や体験について SNS を通じて対外発信を行いました。また、報告会では訪日経験を生かした、帰国後のアクションプラン（活動計画）について発表しました。

【参加国・人数】

アメリカ 18 名（ブラックコーカス財団）

【訪問地】

東京都、神奈川県、静岡県

2. 日程

- | | |
|----------|--|
| 3月16日（木） | 成田国際空港より入国 |
| 3月17日（金） | 【オリエンテーション】
【講義】外務省北米局「日本の外交政策」
【最先端技術】千葉工業大学スカイツリータウンキャンパス |
| 3月18日（土） | 【最先端技術】パナソニックセンター
【歴史的建造物】皇居
【文化体験】茶道体験（一保堂茶舗）
静岡県へ移動
【視察】御殿場高原時之栖 |
| 3月19日（日） | 【自然】箱根 大涌谷
【歴史的建造物】箱根関所
【視察】MOA 美術館 |
| 3月20日（月） | 【地域産業】株式会社ヤクルト本社富士裾野工場
【歴史的建造物】三嶋大社（正式参拝）
東京へ移動 |
| 3月21日（火） | 【視察】国会議事堂
【学校交流】明治大学学生との昼食会
【ワークショップ】 |
| 3月22日（水） | 【意見交換】松下政経塾
【報告会】
【都内視察】東京都庁展望台 |
| 3月23日（木） | 成田国際空港より出国 |

3. プログラム記録写真

東京都



3/18【最先端技術】パナソニックセンター
(東京都)



3/18【文化体験】茶道体験（一保堂茶舗）
(東京都)



3/21【学校交流】明治大学学生との昼食会
(東京都)



3/22【意見交換】松下政経塾（茅ヶ崎市）

地方プログラム

神奈川県、静岡県



3/19【自然】箱根大涌谷（神奈川県箱根町）



3/19【視察】MOA美術館（静岡県熱海市）

	
<p>3/20【地域産業】株式会社ヤクルト本社富士裾野工場（静岡県裾野市）</p>	<p>3/20【歴史的建造物】三嶋大社（静岡県三島市）</p>

4. 参加者の感想

◆ アメリカ 社会人

日本を訪問し、日本の文化、歴史、伝統を直に経験する機会を与えてくださった日本政府に感謝しています。日本の皆さんは非常に温かくもてなしてくれました。日本の言語、宗教、企業、学生達について知り、触れ合うことができました。帰国後は、カケハシ・プロジェクトから学んだ日本のことについて引き続き勉強していきたいと思っています。

◆ アメリカ 学生

- 1) 講義は非常に情報量に富み、日本の国際的・経済的な発展の歴史についてたくさんのことを学びました。
- 2) 学校交流はもっと長ければ良かったと思いましたが、日本の学生との出会いをとっても楽しみました。彼らから刺激を受けて、日本に留学したいと思うくらいでした。
- 3) 国会についての詳細と、日本政府がいかに運営されているかについて学べたのはとても楽しかったです。政府の影響力の大きさを知り、刺激になりました。

◆ アメリカ 学生

カケハシ・プロジェクトの交流プログラムで最も印象に残っているのは明治大学の学生と昼食をとる機会でした。明治大学の学生たちは知識が豊富で、日本の生活や文化、そしてアメリカ人に対しての印象や理解について教えてくれました。今回のプログラムを通じて学んだことで一番価値あるものは、出会った学生たちから得られたものです。日本の歴史についての講義、そして国会訪問は日本の政治制度をより深く理解する助けとなり、とても貴重な体験でした。

5. 受入れ側の感想

◆ 受け入れ大学 担当者

KAKEHASHI 派遣事業に参加した学生の半数近くが交流会に参加できて大変感謝しております。交流会に参加した学生全員が、派遣の経験を活かされたように思われます。

◆ 交流大学 学生

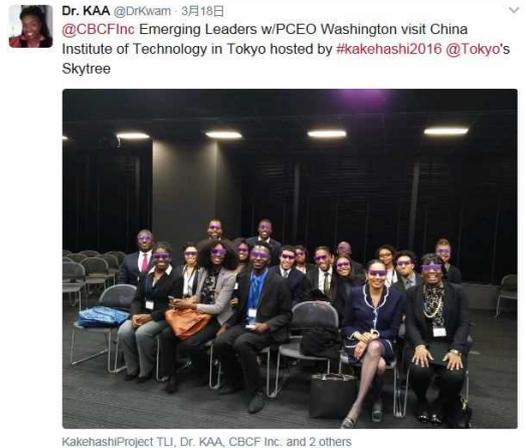
自分自身も KAKEHASHI プロジェクトに参加したため、招へい団の気持ちもよく分かり、会話が弾みました。短い時間でしたが、とても仲良くなれてよかったです。

◆ 意見交換会 参加者

様々な人たちと交流することから学ぶということをもっと取り組んでいいのではないかと個人的に思っております。その点でも、皆さんにお越しいただけたことは大きなプラスでした。

私しか参加できなかったことは残念ですが、今後もこのような機会があればできるだけ多くの人と触れ合っていただし、互いに学びの多い時間になればと思っております。

6. 参加者の対外発信

 <p>Dr. KAA @DrKwam · 3月18日 @CBCFInc Emerging Leaders w/PCEO Washington visit China Institute of Technology in Tokyo hosted by #kakehashi2016 @Tokyo's Skytree</p> <p>KakehashiProject TLI, Dr. KAA, CBCF Inc. and 2 others</p>	 <p>Dr. KAA @DrKwam · 3月21日 #bcfine Emerging Leaders visit The National Diet Bldg - political center of the nation. Thx to #kakehashi2016 for making this possible!</p> <p>Dr. KAA, Shuanise Washington, CBCF Inc. and 2 others</p>
<p>千葉工業大学訪問についての発信 KAKEHASHI プログラムにて千葉工業大学スカイツリータウンキャンパスを訪問</p>	<p>国会視察についての発信 政治の中心、国会を訪問 訪問を実現してくれた KAKEHASHI に感謝</p>

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

<p>• Culture • Immersion • Policy • Innovation • Stewardship</p> 	<p>動画「ゴー (GO) ・シリーズ」を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者全員が5つのテーマ（文化、イマージョン、政策、イノベーション、ステュワードシップ）のいずれかに分かれ、インタビューに参加し5分程度の動画を制作 2017年5月に予告編を公開。2017年6月より隔週で動画を1本ずつ公開。 ソーシャルメディアを通じて情報公開を続ける。
--	---